

Sayuri Takahashi + Ai Okuda

piano *violin*

音のたね チャリティーコンサート

2026年5月10日(日) 14:00 開演(13:30 開場)

会場: La Salle F (ラ・サール エフ) 東京都渋谷区広尾5-19-8 FIビル3階

入場無料(完全予約制)

主催

東京大学医科研附属病院泌尿器科医局

プログラム

第1部: ピアノソロ

- メンデルスゾーン 無言歌集よりOp.62 No.6 「春の歌」
ベートーヴェン ピアノソナタ第17番Op.31-2 「テンペスト」
リスト 愛の夢 第3番
ショパン ノクターン第18番 Op.62-2
スケルツォ第3番 Op.39

第2部: ピアノとヴァイオリンデュオ

- ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ第5番「スプリングソナタ」、他

お申し込み・お問い合わせ

メール: todayikaken.uro@gmail.com

googleフォーム: <https://x.gd/Gt6bL>

*お申込み後、予約番号をメールにてお送り致します。当日予約番号を受付にお伝え下さい。



「音のたね」—— 小さな音が、誰かの希望になりますように。

私たち「音のたね」は、音楽活動が続けながら、
それぞれが医療や国際協力など、異なる分野で人と向き合う経験を重ねてきました。
日々の中で感じる「命の尊さ」や「人と人をつなぐ力」を、音楽を通して分かち合いたい。
そんな想いから、このチャリティーコンサートを企画しました。
本公演では、演奏を通じて**“心に小さな希望の種をまく”ことをテーマに掲げ、
あしなが育英会（あしなが基金）**への温かい寄付を募ります。
医療者そして音楽家として、子どもたちの未来を応援する活動の第一歩にしたいと思います。



高橋さゆり (たかはし さゆり)

5歳よりピアノを始め、第20、21回カワイ音楽コンクール東北ブロック連続2年グランプリ受賞、1988年日本ピアノコンクール（廃止）全国大会4位。ビーボディー音楽院Habermann教授に師事し米国で演奏活動を行う。第2回日本ベートーヴェンコンクール全国大会1位なし2位、第17回ショパン国際ピアノコンクールin Asia全国大会銀賞。名川美登里、故・滝田玲子、Michael Habermann、矢崎恵子、岡本知也、小菅聖名子、横山幸雄の各氏に師事。

医学博士号取得後、米国Johns Hopkins大学で創薬の研究に従事。2014年東京大学医学部泌尿器科医局長、2020年東京大学医科研病院の診療科長に就任、特任准教授。前立腺癌の第一人者として診療を行い、ロボット手術の執刀、後進の指導にあたる。2024年内閣府より「女性のチャレンジ賞」を授与される。



奥田愛美 (おくだ あい)

武蔵野音楽大学卒業。青年海外協力隊としてドミニカ共和国に派遣され、サント・ドミンゴ音楽大学附属校・国立青年管弦楽団で指導を行うほか、教育現場でも同国の音楽教育に貢献した。帰国後、「心をつなぐ音楽普及の会」を設立し、チャリティーコンサートや楽器寄贈を通じた国際的な支援活動を行なっている。

現在は新たなライフワークとして、日本伝統音楽とのコラボレーションを行っている。文化庁「伝統文化親子教室」を主宰し、日本音楽の普及と後進育成にも努めている。クラシックから邦楽まで幅広く活動している。絃Japan代表。ポー室内合奏団、マリ室内楽メンバー。師事：滝沢達也、金倉英男、村野笑子。



寄付先

一般財団法人 あしなが育英会

*寄付金の一部を運営費に充てさせていただきます。

後援

PTNA（一般社団法人全日本ピアノ指導者協会）
キノシタパール、株式会社LACOMS、
アレーヴ・アーツ音楽マネージメント

LaSalle F (ラ・サール エフ)

<https://lasalle-f.com/access>

東京都渋谷区広尾5-19-8 FIビル3階

Tel.03-5422-6768（電話受付時間：平日10:00-16:00）